

平成28年第1回豊能町地域公共交通会議議事概要

日 時：平成28年4月15日（金）午後2時30分から午後4時00分まで

場 所：豊能町役場 大会議室

出席者：委員17名・事務局3名

（詳細は別紙「平成28年第1回豊能町地域公共交通会議出席者表」のとおり）

傍聴者：7名

1. 開会

- ・午後2時30分に会長が開会し、過半数の委員出席による開催を確認した。
- ・傍聴を承認した。

2. 委員及び出席者紹介

- ・事務局より委員及び出席者の紹介があった。

3. 《報告》「北大阪ネオポリス線の事業計画変更」について

- ・以下の事項について事務局より報告、説明があった。

- ① 運行計画の概要
- ② 路線および新設停留所
- ③ 実施予定日

- ・主な質疑、意見

[会長]会議が立ち上がっているところは、地域公共交通会議の合議を取る形で申請してもらった方がよいのではないか。

→（運輸支局選出委員）路線が複数の市町にまたがっている場合は、会議を通さない申請方法が妥当。

[会長]距離が短くなるのに、運賃は変更なしなのか。

→（阪急バス選出委員）国土交通省で認可をもらっている賃率等に従い算出。現行運賃の方が低額なので、それに合わせたものとした。

〔〈注釈〉上限運賃と申請運賃というものがある。国土交通省では、定まった賃率を元に運賃の上限を計算している。この運賃の上限を超えなければ、運賃として認められる。現行の運賃は上限運賃以下で申請しており、変更後の運賃も上限を下回っている。〕

[委員]昼間便について、トンネル経由便に振り替えることはできないか。

→（事務局）豊能町だけでなく、茨木市、箕面市と関連する路線であり、利用者は豊能町民だけではないので、全てを振り替えることは現段階では難しい。今後の課題としたい。

4. 《報告》「豊能町地域公共交通基本構想」短期計画にかかる施策の実施状況について

- ・以下の事項について事務局より報告、説明があった。

- ① 平成26年度実施「東西バス」と平成27年度実施「リレー便」の実績比較
- ② デマンドタクシー（東地区）の実績比較
- ③ 町議会での意見について

・主な質疑、意見

[委員]ときわ台駅前周辺の整備、バリアフリーについて実行性はあるのか。実際にできるのか。

→(総務部長)平成26年度に青写真はできたが、平成27年度の実施設計段階で国庫交付金を受けることを断念した。現在、箕面森町線の延長を含め、再度計画を練り直している途中である。

●議会での質問について

①デマンドタクシーの発着点を中止々呂美にできないか。

[京タク選出委員]阪急バスとの路線競合という問題がある。

②デマンドタクシーの予約時間の短縮はできないか。

[京タク選出委員]必ずしもタクシーが空いているとは限らない。60分前予約が現実的。

[委員]30分前、60分前で限らず、もっとフレックスに考えられないか。(45分前とか)

→(京タク選出委員)デマンドタクシーと一般タクシーの住み分けができなくなる。

[会長]デマンドタクシー利用者の最終目的地の調査をできれば願いたい。

リレー便実施1年では、全ての需要は出きっていないこと、また今回、阪急バスの路線変更など外的要因が変わるので、現段階での検討は時期尚早と思われる。

バスの需要は、3年くらい待たないと出きらない。

5. 《協議》「豊能町地域公共交通基本構想」改訂(案)について

・以下の事項について事務局より説明があった

①基本路線図の変更

②工程概要の変更

③基本構想本文の変更

・主な質疑、意見

[委員]介護タクシーが、この地域に増えてきたが、運行範囲とか割引が違うのでわかりづらいうが町で集約していないか。

→(会長)運行範囲や割引が違うのは各社の取り組みで、必ずしも制度として統一したものはない。ただ情報収集して、発信するというのは、町の検討範囲になるかと思います。

[会長]文言の統一をお願いします。(仮称「新箕面」)

・「豊能町地域公共交通基本構想」改訂(案)について、一部文言修正は会長・事務局に一任し、全員異議なしで合意した。

6. その他

・事務局より次回会議の日程調整依頼があったが、8月ごろに調整することとした。

7 閉会

(1) 総務部長より閉会挨拶があった。

(2) 午後4時00分に閉会した。